

滋賀いのちの電話

2017年4月 6号

題字:大川匡子前理事長

『滋賀いのちの電話の日々の活動によせて』

大津市市長 越 直美



平成20年8月の開局から9年目を迎えられましたことを、心よりお喜び申し上げます。

また、皆様におかれましては平素から本市住民を含む多くの住民からの相談活動にご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

自殺者数については、全国的には歯止めがかかりつつあり、平成24年に15年ぶりに3万人を下回って以降、毎年その数は減少して推移しております。

しかしながら、未だに毎年2万人以上は自ら命を絶っていること、厚生労働省「人口動態統計」によると平成27年における15歳～40歳の若年層における死因の第1位が自殺であることから、その対策や支援の重要性は引き続き高いものと考えております。

本市では、自殺対策事業として平成25年度より「いのちをつなぐ相談員派遣事業」を開始致しました。これは市内の救急告示病院に自殺

未遂により搬送され、支援を希望される市民に対し、相談員を派遣してさまざまな支援を実施するもので、対象者の自殺再企図の防止に一定の効果があったものと考えております。

「滋賀いのちの電話」の皆様は、日頃より自死を意識した方から多くの相談を受けておられることと存じます。本市にも同様の電話相談がありますが、相談の最後に「話を聞いてもらって少し気持ちが落ち着いた」と話される方が少なくなく、皆様の活動が自殺の防止や生きる力につながっているものと考えております。

自殺対策の推進には、関係機関との連携が不可欠であり、「滋賀いのちの電話」の皆様との連携もより密にしていきたいと思いますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、「滋賀いのちの電話」の皆様方の今後のますますのご活躍とご発展をご祈念申し上げます。



お知らせ!

☆ 電話相談員募集（2017年度）

電話相談員が心の痛みや悩みを訴えられる方に向き合い、良き相談相手となって活動しています。また、研修などを通して相談員同士の交流もあり、人との出会いやふれあいを通して人生の意義や生き甲斐にも出会えます。

相談員になっていただくための第11期養成講座の受講生を募集します。

詳しくは、事務局までお問い合わせください【電話・FAX：077-552-1281】

☆ 9月10日 公開講演会開催

場所：大津市民会館大ホール

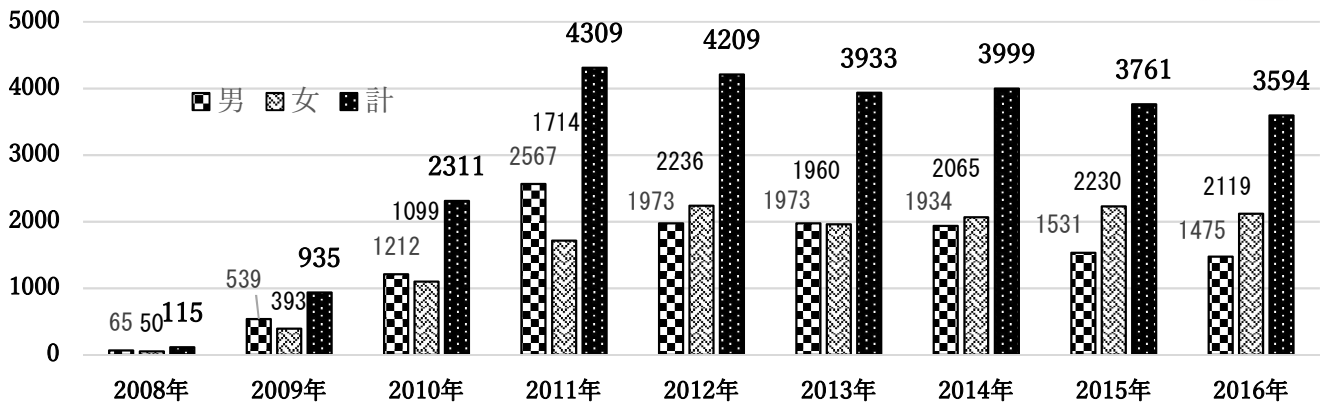
演者：柳田邦男先生（ノンフィクション作家）

皆様の参加をお待ちしています。

～電話相談受信報告～ 期間：2016年1月から12月

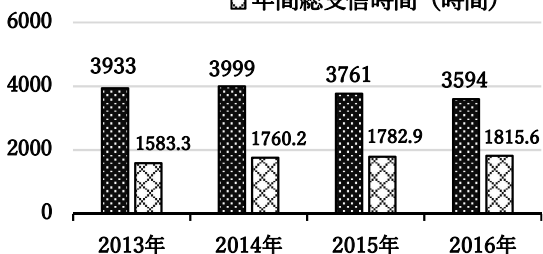


2008年から2016年の総受信件数（通常受信）



通常受信（時間）

■受信件数
□年間総受信時間（時間）



【通常受信：金曜日から日曜日、10時から22時の12時間受信】

2013年に3933件だった総受信件数が2016年には約9%減少し3594件となった。年間の総受信時間数は逆の傾向を示し、徐々に増加して2013年1583時間、2016年には1816時間と約15%増加した。

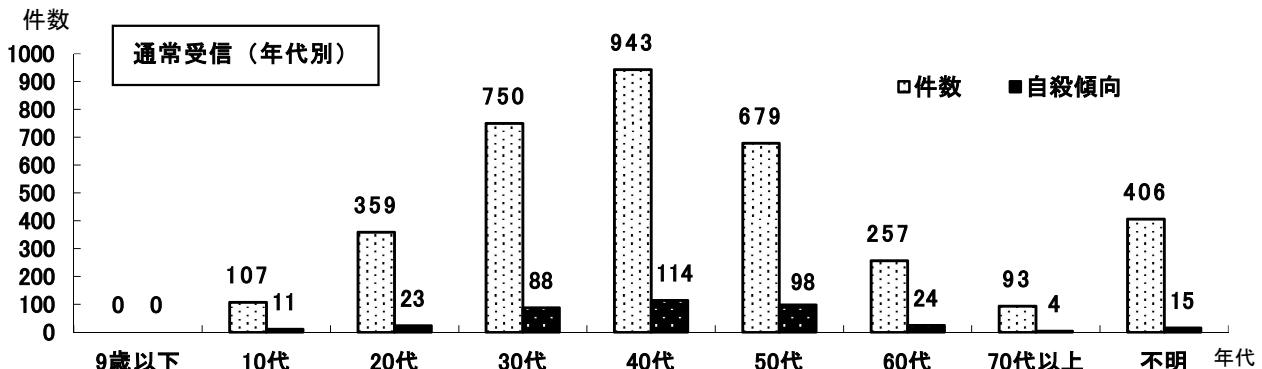
1通話当たりの受信時間は2013年が24分、その後2分毎に増加し、2016年には30分となった。

男性の電話は2013年1973件、2016年には1475件と約500件減少し、女性からは1960件が2119件と僅かながら増加した。

【フリーダイヤル受信：毎月10日、10時から22時の12時間受信】

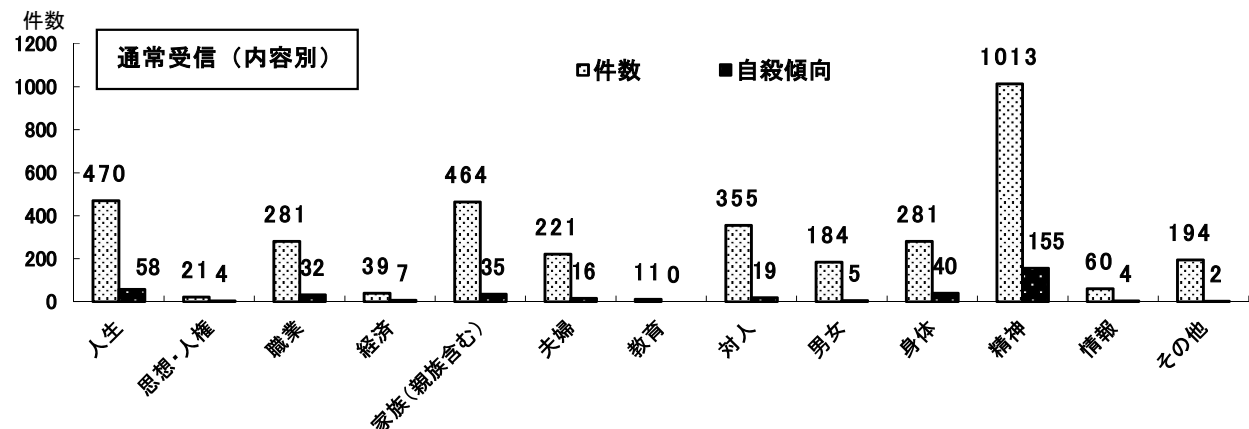
2016年の受信件数は218件（男：108件、女：110件）であった。（2009年から2015年までの年間件数：228件～320件/年）

通常受信（年代別）



年代別で最も多かったのが40代で943件、次いで30代の750件であった。過去、2013年からのデータにおいても30代と40代からの電話が他の年代より多かった。

通常受信（内容別）



相談内容で最も多かったのは「精神」（1013件）の相談であった。その454件が“うつ”で悩む相談で、男性（144件）より女性（310件）からの相談が多かった。また自殺傾向では155件あり、その内“うつ”で悩む方は99件（男性50件、女性49件）であった。

事務局日誌（主な行事を掲載）

4月15日	【会議】赤い羽根共同募金説明会、「つかいみちを選べる募金」ピアザ淡海 207 号室 15 時から
5月21日	【研修】第41回日本自殺予防シンポジウム 理事長参加 東京スクエアガーデン 5F
5月27・28日	【会議】日本いのちの電話連盟 総会・理事会出席 於：岡山；ピュアリティまきび
6月25日	【会議】滋賀いのちの電話 理事会・総会 栗東体育館
6月26日	【研修】全体研修会 安藤麻紀先生 危機介入 32 名 草津まちづくりセンター多目的室 1
7月1日	【会議】滋賀県犯罪被害者等支援連絡協議会総会 滋賀県警察本部 北棟2階 ホール
7月7-9日	【会議】第15回アジア太平洋会議 千原美重子理事長参加 会場：ソウル
8月26日	【広報】滋賀県庁 3階広報課 プレスリリース実施（相談員募集、公開講演会）
8月26日	【会議】NPO法の改正説明会（定款の変更） 県庁新館7階大会議室 県民生活部
9月2日	【会議】JR西日本あんしん財団 寄付について会議 JR西日本本社
9月6日	【広報】中日新聞取材 14時、相談員募集及び公開講演会について（9月20日掲載）
9月8日	【広報】毎日新聞電話取材 相談員の募集、（9月14日掲載）
9月8日	【会議】赤い羽根共同募金説明会、「つかいみちを選べる募金」 第1回連絡会会議
9月12日	【広報】滋賀報知新聞 相談員募集掲載
9月13日	【広報】京都新聞「ふれあい広場」欄 電話相談員募集掲載
9月15日	【広報】滋賀報知新聞 公開講演会掲載
9月15-17日	【研修】第34回いのちの電話相談員全国研修会 奈良 天理大学 7名（男3名、女4名）
9月16日	【広報】読売新聞 しが県民情報に掲載 相談員募集掲載
9月19日	【広報】京都新聞「ふれあい広場」欄 公開講演会掲載
9月25日	【広報】公開講演会 山口浩次先生 大津市民会館小ホール 50人
10月9日	【研修】10期生開講式 草津まちづくりセンター306号室 11名（男性3名、女性8名）
10月30日	【研修】近江八幡教会 滋賀いのちの電話について説明
11月10日	【会議】滋賀県犯罪被害者等連絡協議会実務担当者研修会 滋賀県庁東館7階大会議室
11月12・13日	【研修】10期生 一泊研修 KKRホテルびわこ（JR唐崎駅）
12月17日	【広報】草津市ゲートキーパー講座、いのちの電話説明 市役所8階大会議室 健康増進課
12月22日	【会議】JR西日本あんしん財団 寄付手続等について会議 JR西日本本社
1月23日	【会議】日本いのちの電話連盟 近畿・東海ブロック会議 神戸 場所：神戸市医師会館
1月25日	【会議】湖南地域自殺対策連絡協議会 理事長出席
2月13日	【会議】滋賀県自殺対策会議 教育会館
2月16日	【会議】大津市自殺対策連絡協議会 大津市保健所1階大会議室
2月20日	【会議】NPO法の改正説明会（定款の変更） 県庁新館7階大会議室 県民生活部
2月25日	【研修】大津市自殺対策研修会（山田素朋子先生、自殺未遂者について）ふれあいプラザ5階
2月26日	【研修】フリーダイヤル研修 南草津市民交流プラザ小会議室 日高正宏先生 30名
その他：運営委員会開催（毎月）、ニュースレター発行（隔月）、継続研修開催（毎月）、養成講座（2回/月）	

資金ボランティア大募集

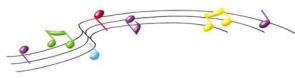
電話相談活動を資金面から支えて頂くボランティアです。「いのちの電話」を継続して運営していくためには、相談員のための研修、広報や事務費などに多くの資金が必要です。今、資金が足りません。一人でも多くの方のご理解、ご支援をお願いします。

- 個人賛助会員：資金面から支えてくださる個人；1口 3千円（口数は自由、年間）
- 団体賛助会員：資金面から支えてくださる法人；1口 3千円（口数は自由、年間）
- 寄付：匿名希望などで資金を提供してくださる個人または法人。
金額を問いません。

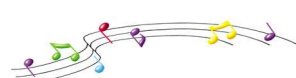
◎振込先 特定非営利活動法人 滋賀いのちの電話
 ☆滋賀銀行 瀬田駅前支店 普通預金 番号：251748
 ☆郵便振替 00940-8-300160

【振込用紙のご請求などのお問い合わせは、事務局までお願いします。】





感謝報告



皆様の深いご理解と暖かいご支援に支えられ、研修費、事務費などの運営資金として役立たせていただきます。心から感謝申し上げます。(敬称略、順不同)

● 2016 年1月から 2017 年 3 月の期間、ご理解とご支援を頂いた方々

● 正会員 :14 件

千原美重子、三上房枝、奥村千寿子、新納京子、堀川哲夫、酒井豊彦、安原道心、中山すみ子、熊越祐子、塩田余侍美、笹川眞知子、近藤真知子、安藤麻紀、清水徹男

● 個人賛助会員:50 件(賛助していただき有難うございます)

草野とし子、大熊新一、辻本哲士、太田廣史、太田宜子、細井俊司、田島一成、廣瀬童心、角田航也、福井直秀、谷川八重子、山口浩次、本田 実、鳥飼静代、大橋通伸、田辺正之、奥村芳正、平木久代、清水鉄次、伊藤吉哉、多胡豊章、石堂美恵子、笹川康広、福本喜美、川越清司、菅原節子、川辺かほる、安井康子、天野芳子、清水徹男、砂田晃一、河原田京子、杉本孝三、奥田由子、戸田瑛子、古川美代子、安川恵美子、肥田嘉昭、村山由美子、中嶋康雄、藤田津や子、山田亘宏、鳥居静夫、清水鉄次、衣川美佐子、前川麗子、新納絵里子、北村明美、新納麻衣子、金田孫吉

● 団体賛助会員:10 件(賛助していただき有難うございます)

守山こころのクリニック、山本企画、(有)フクチ薬局、滋賀県薬剤師会、慶徳寺・齊藤祥心、(有)アイソケイ・小林秀行、奥出加工、(株)橋本建設、(株)丸善奥村・奥村敏子、(有)アップ・U彦根、

● 寄付:24 件(ご厚意に本当に感謝いたします)

三上房枝、オオトモチヒロ、ヤマサキマサコ、奥田由子、山口浩次、高橋隆、福井直秀、奈倉道隆、鳥居静夫、奥村千寿子、田中妙子、千原美重子、安井康子、河原田京子、堀川哲夫、安藤麻紀、奥出加工、生部喜昭、熊越祐子、新納京子、遠藤照雄、日本ツバキ(株)、日本キリスト教団近江八幡教会、日本キリスト教団大津教会

● 赤い羽根「つかいみちが選べる募金」 滋賀県共同募金会 募金期間:1 月から 3 月 募金額: 458,570 円、 募金件数:54 件

(内訳: 個人:44件 274,570 円、 法人:10件 184,000 円)

募金をしてくださった皆様、本当に有難うございます

● 公益財団法人 JR 西日本あんしん社会財団からの寄付助成

2017年度に60万円を受けます。

寄付事業(教育事業):相談員の養成講座及びスキルアップ研修、相談員の心のケア、
相談員増員のための募集活動 に使わせていただきます。

ご厚意に本当に感謝いたします、有難うございます

今後とも変わらぬご理解、ご支援をお願い申し上げます。なお、記載漏れ、誤字などがございました場合、お手数ですが、事務局までご一報くだされば幸いに存じます。

<編集後記>

今年度、滋賀県共同募金会及び
JR 西日本あんしん社会財団から新
たな寄付を頂くことに、誠に感謝
の念に堪えません。赤字もホッと
一息ついているかなと。(堀川記)

発行 特定非営利活動法人
滋賀いのちの電話 事務局
〒525-8799
草津郵便局私書箱第 10 号
電話・FAX 077-552-1281
<http://www.shiga-inotino-denwa.org/>